

IoT機器調査及び利用者への注意喚起の実施状況（2020年10月度）

- ▶ 参加手続きが完了しているISP（インターネット・サービス・プロバイダ）は**64社**。
当該ISPの約**1.1億IPアドレス**に対して調査を実施。
- ▶ **NOTICE**による注意喚起は、**1,852件**の対象を検知しISPへ通知。
- ▶ **NICTER**による注意喚起は、1日平均**138件**の対象を検知しISPへ通知。

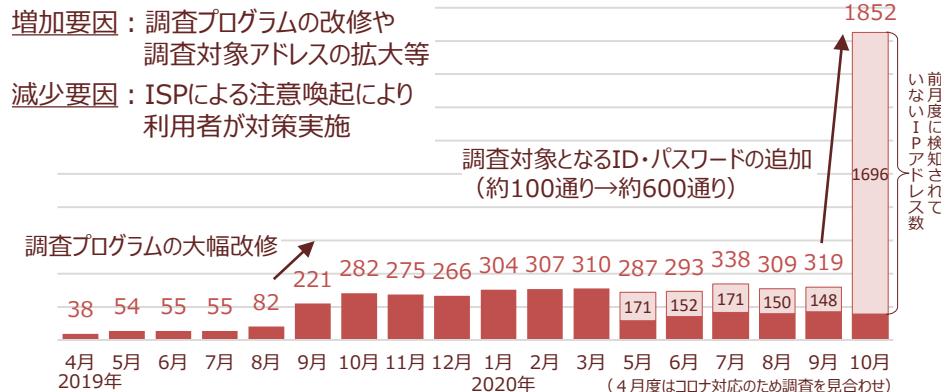
NOTICE注意喚起の取組結果

注意喚起対象としてISPへ通知したもの*

1,852件（9月度:319件）

（参考）2020年度の累積件数：3,398件（2019年度：2,249件）
ID・パスワードが入力可能だったもの：6.0万件

*) 特定のID・パスワードによりログインできるかという調査をおおむね月に1回実施し、ログインでき、注意喚起対象となったもの（ユニークIPアドレス数）



NICTER注意喚起※の取組結果

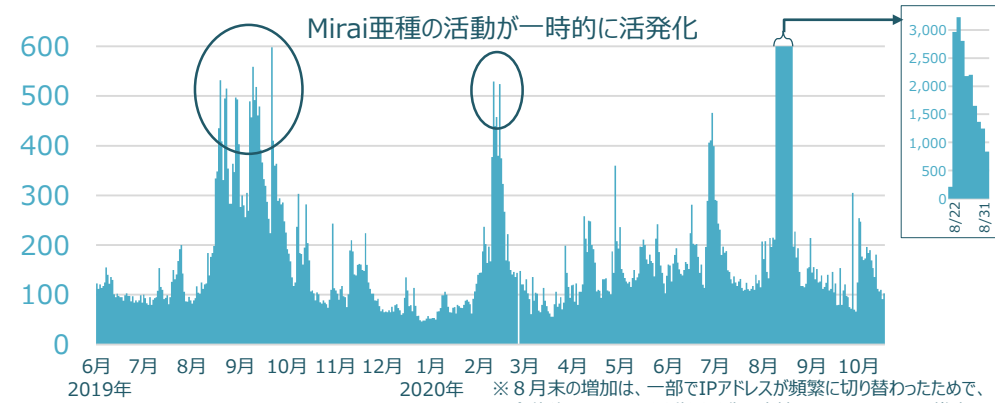
※マルウェアに感染しているIoT機器の利用者への注意喚起

注意喚起対象としてISPへ通知したもの*

1日平均138件（9月度:186件）

（参考）期間全体での値：1日平均196件
最小：46件(2020/1/9)／最大：3,227件(2020/8/24)

**) NICTERプロジェクトによりマルウェアに感染していることが検知され、注意喚起対象となったもの（ユニークIPアドレス数）



NOTICE注意喚起については、通知件数が大幅に増加していますが、これは、2020年10月度から調査するID・パスワードを追加（約100通り→約600通り）した結果増加したものです。なお、NICTER注意喚起については、2020年10月度分については、全体として大きな変化はありません。